

第45回 総合内科専門医資格認定試験 受験案内

海外の内科専門医資格保持者 用

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1. 実施について | 02 ▶ 03 |
| 2. 受験願書の記入例 | 04 ▶ 05 |
| 3. 試験問題の出題方式・合否判定について | 06 |

▶第45回 総合内科専門医資格認定試験の実施について

◆海外の内科専門医資格保持者◆

試験日

2017年9月10日（日）

試験会場

五反田TOCビル（東京都品川区西五反田7-22-17）

受験願書の請求期間

2017年1月24日（火）午前11時～4月24日（月）午後3時まで

受験願書の請求方法

本会HPから請求してください。（「認定医制度」⇒「資格認定試験」⇒「総合内科専門医資格認定試験」：http://www.naika.or.jp/nintei/exam/fel_top/）

本会から「受験願書」「受理通知用はがき」「受験料振込用紙」「出願用封筒」などを郵送します。

出願期間

2017年4月1日（土）～4月30日（日）

出願は書留や簡易書留での郵送に限り、上記出願期間内の消印を有効とします。

※上記以外の手段を利用した送付や事務局への直接持参、あるいは消印が出願期間外のもの、または消印がないものは受け付けいたしません。

出願方法

①受験願書、②受理通知用はがき※、③海外の内科専門医証明書のコピー（Certificateのコピーで可）の3点を「出願用封筒」を使って、一括して書留や簡易書留で郵送してください。

※受理通知用はがきには、52円分の切手を貼付し、必ず受取先住所・受取人氏名を明記してください。本会で出願書類を受理しましたら、本はがきに受理印を押印して返送いたします。

受験料

3万円（税込）

上記出願期間内に専用の振込用紙を使ってお振込みください。

※納入された受験料はいかなる事由があっても返還いたしません。

■受験資格■ 以下（1）～（5）を全て満たす者

出願書類（病歴要約と発表業績の提出は免除）を認定医制度審議会で審査し、適格と認められた者に総合内科専門医試験の受験資格を付与する。

（1）認定内科医と認定されていること

（2）2017年度までの年会費※を完納すること

※ 2017年度の年会費振込用紙は3月中に送付する予定です。振込用紙が届き次第、4月30日までに必ずお支払いください。

（3）受験料を出願期間内に完納すること

（4）出願時に3年以上の本会会員歴を有していること

（5）海外の内科専門医資格（特にABIMを指す）を保持していること

▼身体に障がいや傷病等がある場合の特別措置について

身体機能の障がいや傷病（妊娠中も含む）等により、受験に際して特別な措置を必要とされる方は、**4月30日**までに**E-mail**でお問い合わせください。資格認定試験委員会で審査の上、対応を検討いたします。

お問い合わせにあたっては、医師の診断書または身体障害者手帳の写し等、客観的な証明が必要となりますので予めご準備ください。

また、出願後の疾病または事故等により負傷した場合にも、それに応じた特別な措置を検討いたしますが、申請が試験日の直前である場合や申請内容によっては対応できないことがあります。

▼受験票の発送について

受験有資格者には受験票および試験案内を**8月10日頃**に発送する予定です。

送付先は7月末時点で本会に登録されている郵送物の送付先住所宛となりますので、転居している場合は早めに本会に住所変更届を提出してください。

なお、**8月18日**までに受験票が届かない場合は、**8月21日**までにその旨を必ず**E-mail**でお問い合わせください。ご連絡がない場合は、届いているものとみなします。

個人情報の取扱いについて

ご登録いただいている個人情報は、本試験の受付、運営に関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。受験票発送等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

個人情報の保護に関する法律 一 本会の指針 — http://www.naika.or.jp/activity/info_02/

▼その他

その他の不明な点については、必ず**E-mail**でお問い合わせください。

※試験問題の内容、合否判定基準等の問い合わせには応じられません。

【問い合わせ先】

一般社団法人日本内科学会 資格認定試験委員会
E-mail : shiken@naika.or.jp

▶ 受験願書の記入例（海外の内科専門医資格保持者 用）

※同封の受験願書と受験料振込用紙には、書類をご請求いただいた貴方の個人情報が印刷されております。

従いまして、他の方が使用することはできません。

※訂正がある場合には、二本線で消して訂正印（受験者本人の捺印で可）を押してください。

願書（表）		海	
回数記入すること 社団法人日本内科学会認定医制度 第45回 総合内科専門医資格認定試験願書			
必ず捺印すること	ふりがな	ないか たろう	本人印
※書類を請求された 貴方の会員番号が 印字されています	氏名	内科 太郎	生年月日 1977年10月10日生 39歳 男・女
西暦で記入すること	日本内科学会会員番号	ナ*****	※受験番号 記入しないでください
写真裏面に氏名を記入の上、全面貼付すること (スナップ写真や本人確認が著しく困難な写真は不可)	学歴	2002年 3月 〇〇〇〇 大学医学部卒業 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇〇〇 大学大学院入学 [専攻: 消化器内科学 主科目名: 消化器内科学など] 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇〇〇 大学大学院修了	記入日現在の年齢を 記入すること 大学院に入学された 方は大学院における 専攻・主科目名を記入 すること (専攻: 器官病態内 科学講座、 主科目名: 消化器内 科学など)
	写真貼付欄	最近3か月以内 半身・正面・脱帽 5cm × 4cm 写真裏面に氏名を 記入の上 全面貼付のこと。	認定内科医認定年月日 2013年 9月 13日 認定内科医認定番号 ***** 本会入会年度 *****
	現住所	認定医取得後、改姓・改名があれば記入のこと 海外の取得専門医名 例: American Board of Internal Medicine	改姓があった場合は 記入すること
	現勤務先住所	TEL ****-****-**** E-mail: *****.ne.jp 東京都〇〇区〇〇3丁目28-8 〇〇〇マンション301号室 TEL ****-****-**** 東京都〇〇区〇〇1丁目10-3 病院名・診療科名 〇〇大学病院 総合内科	他学会の資格を有し ている場合は全て記入 すること 本会より連絡をする 場合があるので、必ず 連絡のとれるメール アドレスを記入すること
勤務先で個人のメールアドレスをお持ちの場合は記入すること	TEL ****-****-**** FAX ****-****-****	※総合内科専門医認定番号 記入しないでください	
	E-mail: *****.ne.jp	ナ***** 内科 太郎	※印欄は記入しないこと。

※①休職、②留学、③内科以外の研修、④本会が認定していない施設における勤務 についても記入し、期間に
空白が生じないように注意すること。

期 間 (医学部卒業から現在に至るまでを西暦記載)		病 院 名 お よ び 診 療 科 名
2002 年 4 月 ~ 2004 年 3 月	〇〇大学病院 内科	
2004 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	〇〇医療センター 内科	
2007 年 4 月 ~ 2010 年 3 月	(米国) 〇〇Hospital Center 内科	
2010 年 4 月 ~ 2012 年 3 月	(米国) 〇〇Medical Center 〇〇内科	
2012 年 4 月 ~ 2017 年 4 月 現在	〇〇大学病院 総合内科	
年 月 ~ 年 月		
年 月 ~ 年 月		
年 月 ~ 年 月		
年 月 ~ 年 月		
年 月 ~ 年 月		
現在の勤務先 (病院名)	診療科名	
〇〇大学病院	総合内科	

責任者が記載・捺印する欄 病院名 〇〇大学病院 責任者氏名 専 門 誠	上記の通り相違ありません 証明日 2017 年 4 月 18 日 ↑ ↑ 専 門
---	--

※以下の方から、受験願書に記載された内容を確認していただいた上で署名と捺印をいただください。

- ・ 本会認定教育施設に勤務されている方 ⇒ 当該施設の教育責任者
- ・ 認定されていない施設に勤務されている方 ⇒ 当該施設の長

▶試験問題の出題方式・合否判定について

▼試験問題の出題方式

1. 問題の種類

- ▷一般問題：内科の10分野について、専門的であっても必須の知識や判断力を問う問題
- ▷臨床問題：年齢、性別を記載して実施形式で症例を示し、設問に答える問題
- ▷up to date問題：最近の重要な知見を問う問題

2. 問題の範囲

出題範囲は「日本内科学会資格認定試験出題基準」と「認定医制度研修カリキュラム」に準拠するものとし、出題内容は原則として「標準的内科学教科書」、「日本内科学会雑誌」、「内科救急診療指針2016」および「コモンディジーズブック」に掲載されている内容とします。但し、一部に「up to date」な領域として「日本内科学会雑誌」に掲載されている最近の重要な知見も出題します。

3. 解答形式：単純択一形式（Aタイプ）と多真偽形式（X2タイプ）

▼合否判定

▷筆記試験の「総合得点」と「分野毎の得点」により行います。

※ 1. 試験問題の持ち出し等があった場合は不合格とします。

※ 2. 経歴詐称が認められた場合は処分いたします。

罰則規定：不正の状況等を鑑み、下記①～③のいずれかの罰則を科すこととする。

- ①当該年度不合格
- ②当該年度不合格 且つ 複数年再受験不可（1～5年間再受験不可）
- ③当該年度不合格 且つ 受験資格を永久剥奪